

府公活第1号  
平成26年6月24日

府中市地域公共交通活性化協議会委員 様

府中市地域公共交通活性化協議会長  
(事務局 府中市総務部企画財政課)

平成26年度第1回府中市地域公共交通活性化協議会議事の書面審議  
について(依頼)

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協議会の運営につきましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、みだしの件について、書面によりご審議いただきたく、別添のとおり議案を送付いたします。

つきましては、短い期間で恐縮ではございますが、ご審議いただき同封の返信用書面により、6月27日(金)までに返信いただきますようお願い申し上げます。ファクシミリでの返信も可能でございます。

なお、人事異動等で委員が交代された場合は新任委員のお名前でご採択いただき、事務局までご一報いただければ幸いです。

報告1

平成25年度決算について

歳入

款	項	目	予算額	決算額	備考
負担金	負担金	負担金	221,000	221,000	府中市補助金
補助金	補助金	補助金	6,774,000	6,480,000	地域公共交通確保維持改善事業補助金
繰越金	繰越金	繰越金	324,392	324,392	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	608	56	預金利息、
計			7,320,000	7,025,448	

歳出

款	項	目	予算額	決算額	備考
運営費	会議費	会議費	201,000	35,660	協議会委員報酬
	事務費	事務費	20,000	13,180	デート印、収入印紙代
事業費	事業費	事業費	7,049,000	6,473,755	府中市地域公共交通総合連携計画策定事業、府中ぐるっとバス利用促進キャンペーンなど
繰越金	繰越金	繰越金	50,000	502,853	平成26年度繰越
計			7,320,000	7,025,448	

## 報告2

# 府中ぐるっとバス利用促進キャンペーン事業実績報告書

市街地循環バス（府中ぐるっとバス）の利用を広く呼び掛け、収益の増加を図ることを目的に利用促進キャンペーンを以下のとおり実施した。

### 1 スタンプチャレンジ

1乗車につきスタンプ1個押し、5個貯まると1日無料乗車券又はクールスカーフのどちらかをプレゼントした。更に達成者の中から3名に神戸ライナーペアチケットをプレゼントした。

ア 実施時期	平成25年7月16日～9月14日（53営業日）
イ 平均乗車人数	4.7人（前年度4.1人）
ウ 配布物及び配布枚数	無料券 288枚 クールスカーフ 83個
エ 無料券使用枚数	150枚（大人150枚、小人0枚）

### 2 バスの日1日無料乗車

9月20日「バスの日」の運賃を無料とし運行した。

ア 延べ利用者数	71人（昨年226人）
イ 平均乗車数	5.5人（通常時17.4人）

### 3 総括

平成24年度の平均乗車数3.8人に対し、キャンペーン期間中は4.7人と平均乗車数を0.9人上回ったが、これはキャンペーンの取り組みに対しての利用増加と思われる。キャンペーン終了後直近の9月15日以降の乗車率は3.9人とほぼ昨年並みの平均乗車率となったことや、9月20日バスの日に実施した無料乗車キャンペーンも延利用者が71人と、平常時よりも若干多い利用者であったが、昨年の226人のような極端な増は無く、キャンペーンによる認知度向上に伴う利用者掘り起こしは頭打ちの兆候が伺える。

一方、平成25年度に策定した府中市地域公共交通総合連携計画のアンケート調査によると、公共交通を利用したいとした人が約7割いるにも関わらず、実際に利用しているとした人は2割弱しかいないことから、来年度は自由意見に多かった逆ルートの運行や市街東方面へのルート設定といった、ニーズに合わせた運行を検討・実施していきたいと考える。

## 議事 1

### 平成 26 年度府中市地域公共交通活性化協議会事業計画案について

公共交通の利便性が劣った典型的な地方都市の姿を現している本市において、生活バスの利用者は年々減少し、反面、公共交通を確保維持するための経費は増加傾向にあります。

更に、近隣自治体においては、運行事業者が突然倒産し、市民の移動手段が大幅に制限され、大きな混乱が生じています。

そこで、モータリーゼーション中心の社会から、環境負荷の少ない公共交通の利用へシフトし、高齢者などの交通弱者や過疎・中山間地域などの交通不便地域の住民が利用しやすい公共交通の再構築を図るため、府中市地域公共交通活性化協議会と府中市が協力し、次のとおり事業を実施します。

#### ○既存路線を活用した交通空白地域の解消とぐるっとバスの増便

府中市地域公共交通総合連携計画に掲げている交通空白地域解消の取組みのうち、実施効果の高いと考えられる見晴団地への路線バス乗り入れについて、現行の目崎本山線の一部を団地内を周回するよう準備を行います。また、市街地に到着した車両をぐるっとバスとして数回循環させることで、逆回り便の創設も可能となり、更なる利便性の向上を図ります。

#### ○荒谷ふれあいタクシーのエリア拡大

荒谷ふれあいタクシーは週 1 便のデマンド運行を実施しておりますが、隣接する出口町には現在路線バスが無く、ぐるっとバスの運行も道路事情で困難なため、荒谷ふれあいタクシーの対象エリアとして拡張するよう検討します。

#### ○運賃体系の見直し（ワンコインバス運行）

福塩線の府中-上下間料金 480 円に対し、府中上下線の同区間のバス料金は 2 倍の 950 円となっており、割高感は否めません。そのため、路線維持補助金を支出する関係自治体と協議し、福塩線と同程度の料金となるように検討します。

## 議事2

### 平成26年度予算案について

#### 歳入

款	項	目	予算額	備考
負担金	負担金	負担金	221,000	府中市補助金
繰越金	繰越金	繰越金	502,853	前年度繰越金
諸収入	諸収入	諸収入	147	預金利息
計			724,000	

#### 歳出

款	項	目	予算額	備考
運営費	会議費	会議費	201,000	協議会委員報酬
	事務費	事務費	50,000	コピー・色上質紙代等
事業費	事業費	事業費	373,000	バス停製作、利用促進キャンペーンなど。
繰越金	繰越金	繰越金	100,000	
計			724,000	

## 議事3

### 平成26年度地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通ネットワーク計画に基づく事業）について

地域公共交通確保維持改善事業による支援を受けた事業については、毎年度、協議会において、事業の実施状況の確認、評価を行い、中国運輸局へ評価の結果を報告することとなっています。

よって、本件は、当該事業により支援を受け策定した調査事業「府中市地域公共交通総合連携計画」の成果などを評価するものです。

## 議事 4

### 平成 26 年度生活交通ネットワーク計画について

平成 25 年度に策定した、府中市地域公共交通総合連携計画に基づき、平成 26 年度生活交通ネットワーク計画を調製しましたので審議のうえご承認ください。